

漢字の意味①

名前

漢字

d-3 解

漢字はそれだけで意味も表します。同じ発音の言葉でも、意味がちがえば、使われる漢字がちがってきます。



一 次の文の□に当てはまる漢字を書きましょう。

① ・友だちと気が合あう。 ・学校で友だちと会あう。

② ・黄き色の花がさいた。 ・相手のことが気きになる。

③ ・みかん畑に日ひが当たる。 ・火ひをおこす。

二 次のかん字（会・回・海）はすべて同じ読み方をするかん字です。このかん字をつかってみじかい文を作りましょう。

カイ			読み方
海	回	会	かん字
			文を作ってみましょう

解答省略

漢字の意味②

名前

漢字

d-4 解

① 次の文の□に同じ読み方の漢字を書きましよう。

① き

汽 車 に の る。

日 記 を 書 く。

② じ

わ か ら な い こ と を 自 分 で し ら べ る。

ま ち あ わ せ ま で、も う 時 間 が な い。

③ こう

城 址 公 園 の さ く ら が き れ い で す。

交 通 ル ー ル を ま も る。

② 同じ読み方で意味のちがう漢字を見つけて短い文を作ってみましよう。

読み方	漢字	使 い 方
こう	れい 工	かまぼこ工場に見学に行く。

漢字の音と訓①

名前（ ）

漢字

d-5 解

漢字の読み方には、「音」と「訓」があります。



一 次の漢字の読み方は、「音」と「訓」のどちらですか。「音」には○、「訓」には△を書きましょう。

① 毛【もう】（○） ② 魚【うお】（△）

③ 市【し】（○） ④ 家【いえ】（△）

二 線の漢字の読みがなを（ ）に書きましょう。

（ず）（と）

① 図工室のとなりは図書室です。

（ぶん）（わ）

② すいかを二とう分にして分ける。

三 線の言葉は、同じ漢字を使って表します。漢字に送りがなをつけて書きましょう。

① 年があける。

明ける

あかるい朝日が海からのぼる。

明るい

② 水がすくないのでこまった。

少ない

すこしだけ水をもらった。

少し

訓の読み方には、聞いただけで意味のわかるものがたくさんあります。



漢字の音と訓②

名前（ ）

漢字

d-6 解

次の――の漢字の読みがなを書きましよう。

① ばい（ ） う（ ）

① 売店で魚を売っていました。

（し） （かみ）

② 新聞紙をおって紙ひこうきを作りました。

（かぜ） （ふう）

③ きゆうに風がふいて風せんがとんだ。

（うま）（ば）

④ 王さまがえらんだ馬は白馬だった。

（しよく） （た）

⑤ きょうも給食をのこさず食べました。

（あさ）（ちよう）

⑥ きょうの朝は体育朝会があります。

（ふる） （こ）

⑦ 古い紙を古紙と言います。

（ふゆ） （とう）

⑧ リスは冬になると冬みんします。

（かい） （まわ）

⑨ 何回も前てんをして目が回りました。

（きゆう） （やす）

⑩ 明日の休日はゆっくり休もうと思います。

漢字の音と訓③

名前

漢字

d-7 解

① 線の漢字の読みがなを（ ）に書きましょう。

(えん)

① 全校遠足に行く

(とお)

遠くまで歩く

(あいだ)

② くもの間から日が出る

(げん)

人間

国語の時間

(かん)

(しん)

③ 親切な人

(おや)

親子でツーカーマーチに参加する

(ほし)

④ きれいな星空

(せい)

星座について調べる

② 線の言葉は、同じ漢字を使って表します。漢字に送りがなをつけて書きましょう。

① ほそいえだを切る。

細い

こまかいごみをとる。

細かい

② 学校に行く。

行く

まつりをおこなう。

行う